

第98回男子全日本ホッケー選手権大会

2024年12月28日(土)～12月30日(月)



公益社団法人

日本ホッケー協会

公式試合記録

試合番号	開催日	開始時間	プール/回戦	試合会場
①	12月28日(土)	10:00	1回戦	大井ホッケー場 メインピッチ

チーム名 立命館大学 (京都府)	<table border="1"> <tr> <td rowspan="4">3</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>Q</td> <td>0</td> <td rowspan="4">2</td> </tr> <tr> <td>0</td> <td>2</td> <td>Q</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>3</td> <td>Q</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4</td> <td>Q</td> <td>1</td> </tr> </table>	3	0	1	Q	0	2	0	2	Q	1	1	3	Q	0	2	4	Q	1	チーム名 ALDER飯能 (埼玉県)
3	0		1	Q	0	2														
	0		2	Q	1															
	1		3	Q	0															
	2	4	Q	1																

出場時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	佐々木 拓人 (C)			
×	2	山口 和希 (GK)			
7	3	高木 勇豪			
×	4	加藤 颯大			
6	5	小林 青空			
×	6	福田 凌大			
×	7	古関 健人			
×	8	藤原 光輝			
×	9	重山 大雅		42	
6	10	松谷 和樹			
×	11	川原 大和			
6	13	山中 楽生			
6	14	室谷 伍慧			
7	16	貴島 祐太	37		
×	18	木村 真琉			
×	19	佐々木 翔吾			
7	22	西村 洸希			
×	25	西田 耕陽			
コーチ	田中 健太				

出場時間	背番号	氏名 (GK/C)	G	Y	R
×	1	千田 拓美 (GK)			
×	2	花澤 空			
6	4	島田 航介			
×	5	藤島 来葵			
×	6	藤原 拓馬			
×	7	岩崎 和也			
×	8	田村 圭梧			
×	9	深見 泰雅			
×	10	福田 涼介 (C)			
×	11	北里 謙治			
×	14	田中 太晟			
39	15	浦前 良平			
16	16	平澤 駿 (GK)			
9	17	平澤 翔			
×	18	清水 遥斗			
5	19	丸山 昇太			
5	22	浅見 恒			
6	24	引木 智徳			
コーチ	福島 駿介				

監督	松村 誠
アンパイア	清水 雅生
スコアリング ジャッジ	村越 智子
T O	梶田 賢二

監督	藤島 弘介
アンパイア	堀江 紀之
タイミング ジャッジ	高野 禎
リザーブ アンパイア	中元 大輔

チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点	チーム	時間	No.	種類	得点
A飯能	30	14	FG	0 - 1										
立命館大学	36	9	PC	1 - 1										
立命館大学	52	19	PC	2 - 1										
A飯能	57	11	PS	2 - 2										
立命館大学	60	14	PC	3 - 2										

種類: FG = フィールドゴール, PC = ペナルティコーナー, PS = ペナルティストローク

特記事	VUMP 見玉 茂樹
-----	------------

第1試合

立命館大学

$$3 \begin{pmatrix} 0 & 1Q & 0 \\ 0 & 2Q & 1 \\ 1 & 3Q & 0 \\ 2 & 4Q & 1 \end{pmatrix} 2$$

ALDER飯能

<p>得点</p>	<p>立命館大学→36分重山、52分佐々木、60分室谷 ALDER飯能→30分田中、57分北里</p>
<p>戦評</p>	<p>立命のセンターパスにより試合が開始された。開始早々から立命が仕掛ける。3分相手陣でのパスカットから繋いで#18木村がリバースシュートを放つが飯能GK#1千田の好セーブに阻まれる。5分立命がプレスを起点にPCを奪うが、ここも飯能千田の好セーブに阻まれる。立ち上がりから両チームに得点チャンスがあったものの、その後は一進一退で無得点のまま第1Qは終了。</p> <p>第2Qに入り、立命が粘り強くボールを支配する。チャンスを伺うが飯能の堅い守備に阻まれる。18分飯能は左からのハイボールをワンタッチでサークルにいれ即シュート、とするが、惜しくも枠を外す。立命は押し気味にボールを支配するも、なかなかサークル内にパスが出来ず苦しい展開が続く。26分立命は、またも敵陣でのパスカットから#8藤原がシュートを放つが飯能GKの詰めが早く決められない。一方の飯能も28分敵陣でのパスカットからパスを繋いで#9深見がシュートするも立命DFにカットされる。30分飯能はサークル付近中央からのコーナーを右に展開してのセンタリングを#14田中がタッチでゴールに流し込み先制、1-0で第2Qを終える。</p> <p>第3Qに入り、追いつきたい立命が攻勢を掛ける。36分PCから#9重山の見事なプッシュシュートが左下に決まり、同点に追いつく。しかし、その後は立命が立て続けに退場者を出し、攻勢が続かない。互いにチャンスは作るも両チームGKが好セーブで凌ぐ。1-1の同点のまま第3Qが終了する</p> <p>第4Qに試合が動く。52分立命はPCから#19佐々木(翔)が右下にフリックシュートを決めリードを奪う。対する飯能は57分飯能はサークル内でパスを受けた#14田中のシュートチャンスに立命DFの体を張ったプレーがPSとなり、#11北里が冷静に決めて同点に追いつく。試合が白熱するなか、終了間際の60分立命がPCを獲得する。このPCで3度のリバウンドを制し、最後は#14室谷が左からヒットシュートを決めて3-2と勝ち越す。試合はそのまま終了し、最後まで運動量を落とさなかった立命が勝利し準決勝に進出した。</p>